

もんだい
問題 298 【解答】

＜令和8年8月18日(火)＞



ほんこう せんきょうい と く さいがいじ とく ちゅうい ひつよう きしょうげん
本校では、安全教育に取り組んでいますが、災害時に特に注意が必要な気象現象として、に入る言葉で正しいのはどれでしょうか？

こた
答え ①線状降水帯

かいせつ
【解説】

せんきょうこうすいたい つぎつぎ はっせい
線状降水帯とは、次々と発生
はったつ せきらんうん れつ
する発達した積乱雲が列をなし、
すうじかん おな ばしよ ちいき
数時間にわたって同じ場所や地域に
はげ あめ ふ つづ げんしょう
激しい雨を降らせ続ける現象をいいます。気をつけましょう。

ぼうさい とうきょうぼうさい とうきょうとうきょういくいんかい
防災ブック「東京防災」(東京都教育委員会)
かいていばん
改訂版2023

線状降水帯

発達した積乱雲が列をなし、ほぼ同じ場所を通
過あるいは停滞することで、大雨をもたらす現
象です。複雑な要素がからみ、正確な予想が難
しいのが現状ですが、気象庁は、半日程度前か
ら線状降水帯による大雨の可能性を呼びか
けます。大雨災害に対する危機感を持ち、早め
に避難行動を確認しておきましょう。



出典：気象庁「台風の大きさと強さ」「予報が難しい現象について(線状降水帯による大雨)」
気象庁ホームページより

資料出展：「東京防災」151ページより